



みやざと よしお
宮里 芳男 議員

◆道路行政

問 県道浦添西原線の対応について、坂田ハイッ自治会より提出された請願書の説明会が平成29年11月10日に、中部土木事務所より説明された。大胆な変更案が説明され、一定の評価をしている。しかし、変更によるメリット、

デメリットを持ち帰って検討し回答することだった。
答 (ア) 町としてのメリット、デメリットは。(イ) 工事遅れが懸念されるが何年をメドに完成か。(ウ) 現在の進捗状況は。(エ) 立ち退き後の解体工事の指導は。
建設部長 (ア) 県が坂田ハイッ検討委員会と調整するための案であり、メリット、デメリットについては答えるのを控えたい。(イ) 事業の進捗は遅れている。事業期間は平成35年で、伸びる可能性がある。(ウ) 翁長・嘉手苅区間を検討しており、事業ベース25%、工事0%、用地補償で33%である。(エ) 地主と解体業者間の契約のため、指導は行っていない。

問 県道那覇北中城線についても平成29年11月10日に説明会が実施され、交差点が坂田ハイッ側、県営坂田高層側の2箇所を設置予定だが、1箇所になる可能性があると説明だった。(ア) 自治会としては2箇所必要だと考えている。町の考え方は。(イ) 現在の進捗状況は。
建設部長 (ア) 町は当然2箇所の設置が望ましい、県から説明ないので今後協議していく。(イ) 幸地、翁長、坂田交差点区間、事業ベースで46%、工事0%、用地補償52%である。



新增改築された町立坂田小学校

◆教育行政

問 坂田小学校新增改築工事がほとんど終了している。し

かし、プレハブ校舎が何棟が残っており、グラウンドが満足に使用できない。(ア) 新增改築の進捗状況は。(イ) プレハブ校舎の撤去は。又、グラウンドの完全使用は。
教育部長 (ア) 平成30年2月末までの予定。(イ) 平成30年4月より開放できると思う。

◆労働環境

問 三六協定を順守し、人間らしい尊厳のある働き方がこそが過労死及び心的障害を防ぐことになると確信する。町職員及び非正規職員の労働環境はどうか。
総務部長 地方公務員は、三六協定の締結は対象外ではあ



うえざと よしきよ
上里 善清 議員

るが、職員の労働時間対策については「超過勤務の縮減に関する指針について」をもとに、超過勤務の縮減に努めている。また、労働組合との労使協議を真摯に行い、関係法令を順守し、町職員、嘱託員、臨時職員の労働環境改善に努めている。

◆文化行政

問 西原まつりは、町民の交流や喫緊の情報交換及び小中学生・青年会・町民の伝統芸能等のお披露目の場であり、重要なイベントである。自然現象による中止ではあるが、開催時期について再考できないか。
総務部長 各関係団体へ開催時期の意向調査を行い、それをもとに実行委員会決定して

いる。台風による中止は不可抗力ではあるが、2度目の中止であることを考え、開催時期について、今一度、実行委員会にて協議をしていきたい。

◆児童生徒の安全

問 交流サイトは、情報発信のツールとして欠かせない時代だ。子供たちを事件・事故から守る上でも、学校現場で正しい利用方法を教育する必要がある。取組みを伺う。
教育部長 主な取組みとして、①防犯意識を高める講演会の実施、②規範意識の向上、危機回避能力・情報モラルの向上、③保護者と児童生徒で利用ルールの徹底等。



問 そもそも10億円の乖離が発生している原因をどのように考えているか。
企画財政課長 旺盛な行政サービスの要望に応える等、もろもろ重なって厳しい現状が続いている。



さとる さとる
呉屋 悟 議員

◆財政問題

問 第二次予算緊急アクションプランの内容は。
総務部長 平成33年度まで4年間延長し、予算科目ごとにカット目標を定めているが、予算編成の收支の乖離を埋めるまでにはいたっていない。

問 企画財政課長 見通しが少し甘かったのかもしれない。国保の県単位化に向けて、正直、注力して赤字補填をやってこなかった。

問 交通安全対策
以前に、前後左右を確認せず、子供たちが自転車で見ながら交差点に突っ込む姿を見て、背筋が凍る思いをした。後日、教育委員会や学校に対策を求めたが、その後は。
教育部長 5月に、4小学校で低学年を対象に交通安全教室を実施、10月に浦添署員による交通安全講話を全小中学校で実施。議員の指摘した危険箇所は児童にスライドで確認しながら安全指導を実施した。

問 2年前に定期監査で問題が指摘された町ゲートボール連合会の補助金50万円が現在まで続いているが、今後も続いているのか。
生涯学習課長 はい。
問 学童連との継続的な話し合いは、その後どうなっているのか。
福祉部長 意見交換会は、概ね3カ月ごとに開催している。

問 町を含む選挙区から選出され、MICE誘致を公約に掲げた新里米吉県議は、どのように町と連動しているか。
町長 同事業はもとより、県

◆継続質問



飛び出し注意の看板
(小波津地内)